

街かど フラッシュNEWS



1/13

800年続く小浜「勧請吊」 1年の幸せを願い大しめ縄を奉納

小浜町で50歳以上の男性が大日堂に集まって2本の大しめ縄を編み、酒食をともにして絆を深めた後に地域の八幡宮と天満宮に奉納する「勧請吊」が行われました。800年前から続くとされる伝統行事。町内に厄災が入らぬよう、長さ約15m、太さ約20cmの大しめ縄を担いで奉納し鳥居に取り付けて1年の幸せを願いました。

守山鮎寿司の会試食会

郷土自慢の鮎寿司に約30人が舌鼓

守山の地産地消などにこだわって昨年発足した「守山鮎寿司の会」がライズヴィル都賀山で試食会を開催しました。漁師やこだわり農家など会員が作った鮎寿司に加え、今年は初めて鮎寿司作りに挑戦したまちづくり協議会のもみや下之郷史跡公園で収穫された古代米を使ったものなど9品が並び、参加者らがきれいに盛り付けられた鮎寿司を美味しく味わっていました。

1/13



1/14

ボーイスカウト新春体験会 ロープワークや丸太切りなど

ボーイスカウト守山第1団の今年初となる「つどい」で、新春体験会が吉身会館で開かれ、多くの子どもたちがロープワークや丸太切り、クラフトなどボーイスカウト(カブスカウト)の活動を体験しました。ロープワーク体験ではカブスカウト隊員が、慣れない体験者に結び方を教えるなどの姿も見られました。昼食には全隊員が一緒におにぎりとお汁を楽しんでいました。

守山小学校でなかよしタイム 校区の5歳児が小学校生活学ぶ

守山保育園、守山幼稚園、カナリヤ保育園、もりの風こども園に通う5歳児計217人が、今年春から通う守山小学校体育館に集まり「なかよしタイム」を行いました。増田 茂輝校長先生から給食などの小学校生活について写真を使って教えてもらいました。また、体操や玉入れ競争など遊びを通じて交流を深め、さっそく仲良くなりました。

1/15



守山市の人口

平成30年12月31日現在
(前月比)

人口	83,151 (+ 29)
男	41,029 (+ 19)
女	42,122 (+ 10)
世帯数	32,053 (+ 26)

2月3日は節分である。子どもは家族で作った鬼のお面をかぶった父親を追い掛けまわして豆をぶつけ、大巻きを食べるのがとても楽しかった。豆をたくさん食べたくて、早く大きくならないかなと思っていたものだが、それから幾年月、自分が鬼のお面をかぶる番になった。大はしゃぎの娘から「鬼は外」と豆を投げられるたび、一緒に節分行事ができるようになった我が子の成長を喜びつつ、イヤイヤ期の娘に「あっち行け」と言われているようで少し悲しい気持ちになってしまった。私の父もこんな気持ちだったのかと思うと、少し申し訳ない気分になる。▼子どものころよりずっと多く食べられる豆や、妻が作ってくれる太巻きに感謝しつつ、本当は節分を通り越してパレンティンデーに娘からチョコレートがもらえるかどうか、が気になるこのころである。(た)



双眼鏡

お面をかぶった鬼の節分である。2月3日は子どもは家族で作った鬼のお面をかぶった父親を追い掛けまわして豆をぶつけ、大巻きを食べるのがとても楽しかった。豆をたくさん食べたくて、早く大きくならないかなと思っていたものだが、それから幾年月、自分が鬼のお面をかぶる番になった。大はしゃぎの娘から「鬼は外」と豆を投げられるたび、一緒に節分行事ができるようになった我が子の成長を喜びつつ、イヤイヤ期の娘に「あっち行け」と言われているようで少し悲しい気持ちになってしまった。私の父もこんな気持ちだったのかと思うと、少し申し訳ない気分になる。▼子どものころよりずっと多く食べられる豆や、妻が作ってくれる太巻きに感謝しつつ、本当は節分を通り越してパレンティンデーに娘からチョコレートがもらえるかどうか、が気になるこのころである。(た)